

玉川上水緑道の自然×アート×人がとけあうキャンプイベント

アート キャンプ ビレッジ

「ART CAMP VILLAGE」小平市で初開催！



一般社団法人こだいら観光まちづくり協会は、玉川上水緑道の「人」と「自然」と「アート」が集う1泊2日のキャンプイベント「ART CAMP VILLAGE in KODAIRA」を2022年11月26日(土)～27日(日)、小平市立きつねっぱら公園子どもキャンプ場にて開催します。初開催となる今回は、玉川上水緑道のゆたかな自然の中で、「ロバの音楽座」の中世古楽器によるファンタジックな演奏会のほか、アーティストによる展示やワークショップ、ハンドメイドマルシェなどを展開。9月下旬には、自然とアートの中で1泊2日を過ごせるキャンパステイの予約受付を開始します。

< 開催概要 >

正式名称：ART CAMP VILLAGE in KODAIRA (和文表記：アートキャンプビレッジ in 小平)

テーマ：アートで、わたしたちの“VILLAGE”をつくろう

日程：2022年11月26日(土)～27日(日) ※ワークショップ・マルシェは26日(土)のみ

会場：小平市立きつねっぱら公園子どもキャンプ場(東京都小平市小川町1-3005)

主催：一般社団法人こだいら観光まちづくり協会、ART CAMP VILLAGE実行委員会

企画運営：水と緑の道アートウォークプロジェクト

企画協力：京王観光株式会社

助成：令和4年度 観光庁 地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業

後援：小平市

公式サイト：<https://artcamp-village.com> ※9月下旬詳細発表・キャンプ予約受付開始

■ART CAMP VILLAGEとは？

「ART CAMP VILLAGE」は、東京郊外から都心へのびる緑ゆたかな水辺の小道「玉川上水緑道」を舞台に、普段はそれぞれの場で活動する人たちをつなげ、地域の「人」と「自然」と「アート」が心地よくとけあう場を作り出すプロジェクトです。

■初開催のテーマについて

初開催となる今回のテーマは「アートで、わたしたちの“VILLAGE”をつくろう」。ゆたかな水と緑の中、大人も子どもも一緒に、手を動かし、心を動かして、「つくる」こと。それは、みんなで働き、歌を唄い、同じ釜の飯を食べる、かつての小平の「里」にも似た暮らしの風景です。人と自然、人と人とが、はなれつつある今だからこそ、アートでつながる未来の“VILLAGE”を、出展者・参加者の垣根もこえてみんなで一緒につくっていくことをめざします。

本リリースの内容・ご取材についてはART CAMP VILLAGE 実行委員会へお問い合わせください。

TEL 080-5474-9624 (担当：崎谷) 090-9500-3180 (担当：南) E-MAIL artcampvillage@gmail.com

本リリースに掲載画像はこちらからダウンロードいただけます：<https://onl.sc/J1de7Xt>

楽しみ方①
アート

玉川上水緑道にゆかりを持つアーティスト、ロバの音楽座・二反田和樹・ハギワラスミレなどが出展。「ロバの音楽座」の中世古楽器によるファンタジックな演奏会のほか、光やイラストレーションを使った展示やワークショップを行います。

楽しみ方②
キャンプ

芸術の秋、玉川上水緑道の自然とアートの中で、1泊2日のキャンプステイやデイキャンプを楽しめます。参加者は、小平で人気の北欧ベーカリー「トルペット」のパンや、BBQ世界大会にも出場経験がある「B-YARD」によるBBQが楽しめます。(有料・要事前予約)

楽しみ方③
マルシェ

11/26(土)には、誰でも参加できる、wakatake marcheによる「ART VILLAGE MARCHE」も同時開催。地域のハンドメイド作家が作品販売やワークショップを行います。

※会場では、地域のアートを案内するオリジナルガイドブックも無料配布予定。会場だけでなくまち全体のを回遊して楽しむことができます。

アート



■中世古楽器やオリジナル空想楽器によるファンタジックな演奏会

ロバの音楽座

中世・ルネサンス時代の古楽器やオリジナル空想楽器で、子どもも大人も楽しめる、心温まる「音と遊びの世界」を創造する楽団。玉川上水駅に「ロバハウス」を構え活動。NHK Eテレ「からだであそぼ」「いないいないばあっ」音楽(2004~)、第3回キッズデザイン賞・創造教育デザイン部門 金賞(経済産業大臣賞)(2009)など実績多数。



■光のアートとデザインで、その場の文化や魅力を照らし出す

二反田 和樹(株式会社Light uppers 代表)

1990年生まれ。武蔵野美術大学空間演出デザイン学科卒業。光のデザインとアートを提案する会社「Light uppers」を設立し、「様々な場所の文化や魅力を照らし出す」をコンセプトに活動。主な実績に「ねりまランタンフェスティバル 光のハーベスト」(2019)、「ひろのアートキャンプ ランタンナイトウォーク」(2019)、「鶴ヶ城公園ライトアップ」(2021~2022)など。



■多摩で生まれ育ったイラストレーターが描く、緑道での楽しい過ごし方

ハギワラスミレ(イラストレーター)

1990年、国分寺市出身。武蔵野美術大学空間演出デザイン学科卒業。2020年には、一家4人で20年間暮らした自邸を「多摩エリアの日常を旅する宿」をコンセプトとした一棟貸しの宿「スミアアオイハウス」(三鷹市)としてオープン。現在は鳥取市青谷町を拠点に様々な地域プロジェクトに携わる。

キャンプ



■金子明弘(B-YARD代表/BBQ演出家®)

日本バーベキュー協会公認上級インストラクター。本場アメリカのBBQ世界大会にも出場経験も持ち、BBQの美味しさだけでなく、その文化やディープな楽しみ方まで伝えてくれる。御岳の「B-YARD」の運営のほか、出張BBQやBBQトラックなども。



■トルペット

鷹の台駅に2021年オープンした北欧ベーカリー。スウェーデン人の店長が焼く現地の味わいや大きさを再現したパンが魅力。「スウェーデンの自然に寄り添うライフスタイルを伝えたい」と自然ゆたかな玉川上水緑道沿いに出店。

マルシェ



■wakatake marche

小平市の作家が集うハンドメイドマルシェ。地域の作家の活躍の場を作るだけでなく、様々なノウハウ講座も開催し、イベント出店からショールーム販売まで循環する仕組みを作っている。